

## 平成26年度麻布大学同窓会茨城県支部総会

平成26年度の茨城県支部総会を、初夏の7月6日(日)、水戸市内のホテルにおいて、盛大に開催することができました。

総会では、大川秀求支部長(昭和44年卒)の進行の下、事業及び決算報告等について本年度の大学祭への参加について、執行部から具体的な体制などについて説明を行い、参加者からも活発な意見交換がありました。その結果、県内で飯村(常陸)牛を飼育・販売している飯村昭次先生(昭和61年卒)を実行委員長とし、臨床分野、保健福祉分野、農林水産分野から副委員長を選出しました。大学祭期間中の3日間では、実行委員以外の会員も含めて約30名程度のお手伝いをいただきながら支部として初めて参加し、本県をPRしながら飯村(常陸)牛の焼き肉などを販売していくことになりました。大学祭で皆様にお会いすることを楽しみにしております。

この後、同窓会本部からご臨席を賜った塚本先生から、ご祝辞とともに大学の近況や同窓会の動向について、スライドを交えてご講演いただきました。

総会後は、懇親会が開かれ、出席者全員から、近況等について報告を頂きながら、母校の思い出話や淵野辺・矢部の変貌振り、学生時代のちょっと言えない昔話などに大いに花を咲かせました。

本年度は同窓会本部の協力のもと、支部会員の掘り起こしを行った結果、例年より10名程度多い38名の出席者があり、出席者全員で懇親を深めるなど、「麻布大学」の同窓として一体感を共有し、楽しいひとときを過ごすことが出来ました。

次回同窓会への全員参加を約束し、母校と同窓会、同窓生のますますの発展と活躍を願いつつ散会となりました。

(昭和58年卒 大内義尚 記)

